

経済活性化対策特別委員会

～食と観光、農林水産業のさらなる振興と人材の確保・育成～

12月13日(金)の本会議において、井上明夫委員長がこれまでの調査結果の報告と知事への提言を行いました。



本委員会は、コロナ禍から回復基調にある県経済を持続的な発展につなぐ、経済活動の活性化や産業の基盤強化を目指すことを目的として、令和5年10月4日に設置されました。

「サステナブルな旅」と「食の魅力」をキーワードとして、観光産業と農林水産業の連携・相乗効果の更なる実現を企図して調査を進め、本定例会で知事に対し以下の提言を行いました。

知事への提言 ～主なポイント～

- ①観光産業と農林水産業の連携・相乗効果の創出
- ②インバウンドや海外も見据えた市場へのアプローチ、情報発信
- ③推進体制のあり方
- ④人材の確保・育成



広域交通ネットワーク特別委員会

～広域交流・観光・産業の振興～

12月12日(木)に第4回広域交通ネットワーク特別委員会を開催しました。

今回は、本委員会の付託事件の調査として、
①広域道路ネットワーク
②広域交流、観光振興、産業振興 について、それぞれ執行部から説明を受けました。



常任委員会

6つの常任委員会は、県の仕事を部門ごとに担当して受け持ち、詳しく調べて本会議に報告する役割があります。12月9日、10日に各委員会を開催し、付託[®]を受けた議案の審査等を行いました。

※付託とは：議会上に上程された議案等について、その事項を所管する委員会に審査を任せること

総務企画委員会

【付託案件】
▽議案(9件)
●大分県使用料及び手数料条例の一部改正について
ほか8件

福祉保健生活環境委員会

【付託案件】
▽議案(3件)
●物品の取得について
ほか2件

商工観光労働企業委員会

【付託案件】
▽議案(1件)
●令和6年度大分県一般会計補正予算(第5号)
(本委員会関係部分)

農林水産委員会

【付託案件】
▽議案(3件)
●損害賠償の額を定めることについて
ほか2件

土木建築委員会

【付託案件】
▽議案(5件)
●工事請負契約の変更について
(一般国道212号藤山トンネル工事)
ほか4件

文教警察委員会

【付託案件】
▽議案(2件)
●警察署の名称、位置及び管轄区域条例の一部改正について
ほか1件

決算特別委員会

決算特別委員会は、前年度の決算が提出される定例会で設置され、前年度予算の執行が適正かつ効果的に行われたか、また、その結果、どのような事業効果もたらされたのか等について審査し、本会議に報告する役割があります。

今年度は9月13日に委員会を設置し、10月2日から11月1日までの間に計7回、委員会が開催されました。



▲審査報告書はこちら

審査結果

令和5年度予算に計上された各般の事務事業は、議決の趣旨に沿って“おおむね適正な執行が行われている”と認められました。

以下の項目については、特に改善又は検討を求めるとし、令和7年度予算に反映させるなど、適時適切な措置を講じるよう執行部に求めました。

- 1 財政運営の健全化について
- 2 収入未済額の縮減等について



大友栄二決算特別委員長の報告

- 3 個別事項について

- ①メンタルヘルス対策について
- ②県民ニーズを押えた補助事業等の効果的な執行について
- ③公共交通ネットワークについて
- ④訪問看護強化事業について
- ⑤障がい者活躍について
- ⑥水源整備を支援する事業の継続について
- ⑦大分県観光産業の振興について
- ⑧U・I・Jターンのさらなる取組の推進及び就職先の確保について
- ⑨流域治水による防災・減災対策について
- ⑩建設産業における人材確保について
- ⑪教職員の人員・人材確保について